

檜山橋

NEXCO東日本初のPC連続合成桁の床版更新工事



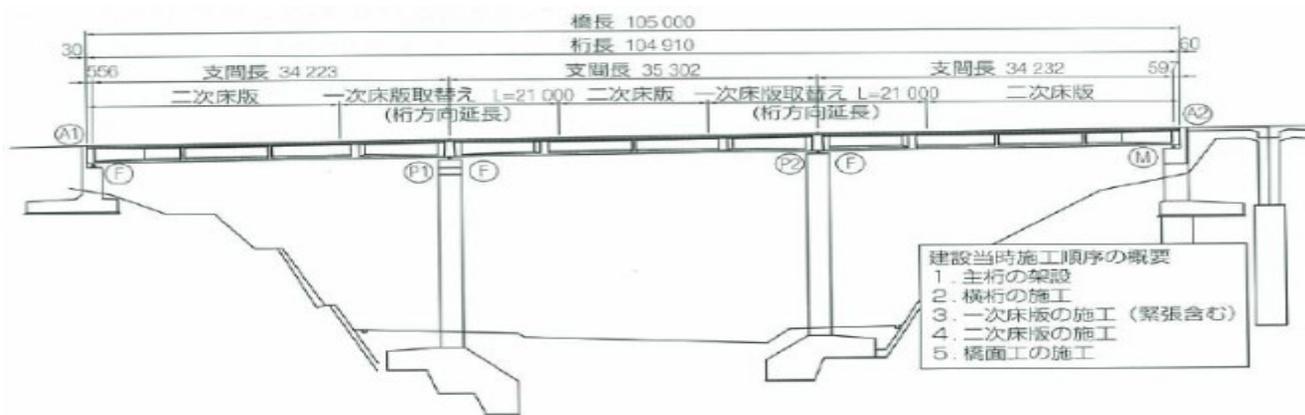
施主	東日本高速道路株式会社
施工場所	岩手県二戸郡一戸町
完成年	2018年
橋長	105m
形式	PC3径間連続合成桁橋
全幅	21.2m
最大支間長	35.3m
参考文献	橋梁と基礎 2019年 9月

八戸自動車道に位置する檜山橋は、1986年から供用され約32年経過したPC3径間連続合成桁である。

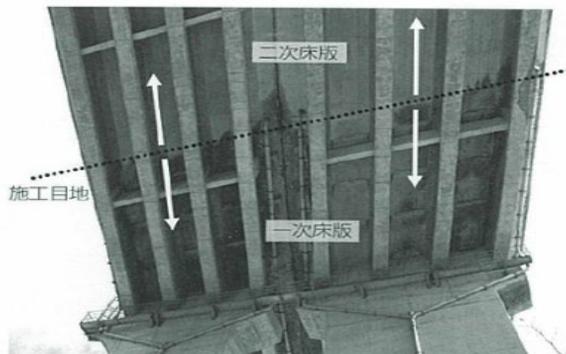
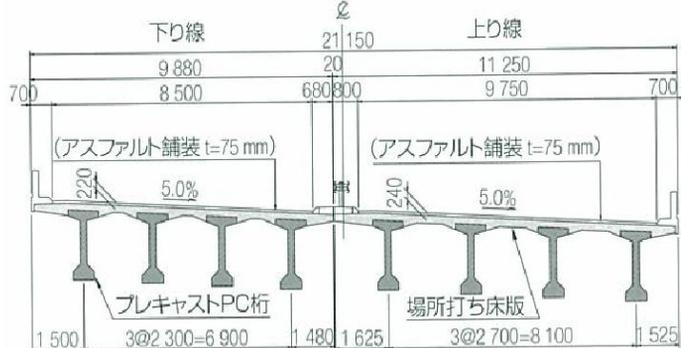
近年の調査により、一次床版部にポットホールやASRIによるひび割れ等の変状が確認されており、さらに各種試験結果ではコンクリートの物性低下が確認されたため、一次床版の更新と主とした補修・補強工事が計画された。

対象IC間の通行止めは行わず、対面交通規制により交通を確保しながら、比較的交通量の少ない各3か月間で取り組んだ。

側面図



断面図



橋梁下面における床版損傷



主桁間一次床版ブロック撤去



外ケーブル定着装置



鉄筋組立



中空PC鋼棒緊張力導入